

向東小・中学校 小中連携教育 コミュニティ・スクールだより



令和6年11月号

向東地域
学校運営協議会

コミュニティ・スクールを基盤とした小中連携教育の取組

向東中学校オープンスクール

8月1日（木）に、向東小学校6年生が、向東中学校オープンスクールに参加しました。中学生が部活動している様子を見たり、中学校の先生の授業を受けたりして、中学校の雰囲気を知り、具体的な中学校生活をイメージする良い機会となりました。



小中合同研修会・合同作業部会

8月7日（水）に小中合同研修会を行いました。上野祐衣様を講師に招き、「コーチングについて」というテーマで研修を行いました。児童生徒の声を聞くためのテクニックなど、これから生かすことのできる多くの事を学ぶことができました。また、運営協議会・地域教育支援推進委員会の方も参加していただき、活気のある研修を行うことができました。その後、「学力向上部会」「豊かな心と体育成部会」「地域社会貢献部会」の3つの部会より、1学期の反省・2学期に向けて取組の提案を行いました。また、向東小 SSR の取組についての話もありました。小中合同で研修することで、多くの気づきを得ることができました。

第3回向東地域学校運営協議会

11月19日（火）に、第3回向東地域学校運営協議会を開催しました。「上半期の取組状況（小中合同の取組・学校評価中間評価他）」等の他に、各委員の皆様から貴重なご意見をいただくことができました。今年度後半の取組や来年度の計画に生かし、小中学校連携による9年間の教育を更に充実していこうと思います。

【各委員の皆様からのご意見等】

- ・多くの地域の方に来校していただき、魅力ある教育活動を行うことができた。それが、単発で終わらないように、これからの教育活動を考えていく。
- ・小6・中3の児童生徒がお互いに歌声を披露し合っている様子がとても良かったし、歌声はとても素晴らしかった。しかし、これから子どもの数が減少していく状況がある。小中・地域が協力して子ども達を育てていくことが、ますます必要になる。
- ・地域貢献活動で、さらに児童生徒が達成感を持つことができるように、児童生徒が地域をまわって課題を見、それを解決するためにはどうしたらよいか、公民館と連携しながら考えてみるのもいいのではないかなと思う。子ども達が課題発信していくことも仕組みでいくことができると、さらに良い活動ができるのではないかなと思う。
- ・地域貢献活動で、例えばゴミに点数をつける、花を植えるなど、向東ならではの活動を考えることも必要なのではないかなと思う。
- ・今、メールやSNSなどを使うことで、対話が減ってきている。しかし、声をかけ合うことで様々な問題が解決に向かうのではないかなと思う。つながりを大切にしていけることが、これからさらに重要になるのではないかなと思う。

【今後の運営協議会の日程】

第4回：令和7年2月10日（金）＜内容＞学校評価最終評価・本年度のまとめ、次年度への方針と委員の選任 等